

我縣に於ける最初の試み

廣島縣三原女子師範學校附屬幼稚園

去る十月二十九日我園に於て福山市幼稚園と連合

保育研究會を開催致し候、實に我縣に於ける保育事業中最初の試みに候へば固り盛會は期し難く存じ居り候處、意外にも熱心なる同志の集合を得て多少心強き感を起し申し候、左に其の概略を記し

諸賢の御批評を乞ひ、我縣保育界の刺戟に致し度存じ候

一、研究會日程

午前、研究保育、遊戲(年長部) 唱歌(年少部)

手技(合同) 隨意遊戲、食事

午後、主事講話、協議、意見交換

一、研究保育

(一)遊戯、諸行進(一列行進—二列行進—爪先行進)

動作遊戲(兎、月) 競争遊戲(猫と鼠)

右の順序及材料は幼兒と保姆とにて定む、保姆は幼兒の希望を整理す。

(二)唱歌、材料：お祭日、(太鼓、口笛の囃を入れる)

餅搗、(キヤリ)(モチッキ) 保姆獨唱 幼兒は之に合して動作す)

隨題、(幼兒の希望によりてなす) 幼兒の合唱

唱歌、獨唱、保姆の獨唱)

幼兒の作歌(鸚鵡、雀、馬等簡単なるもの)

保姆獨唱(子守唄、蜜蜂、菊)

恰も當日は氏神祭の前日なれば幼兒はお祭氣分に充されて居たり、餅搗のキヤリを要求するも故なきにあらず。お祭の餅を搗く處を家庭に於て見たる爲め、直に保育上、其の活動を摸せし

なり。

話、唱歌、

(三) 手技、材料、お祭の鬼

年少部 鬼面(厚紙の臺紙に色チヨークにて塗

る、色紙にて鼻を作る)

年長部 金棒(竹に色紙を巻きつけたるもの)

製作物整理、幼児一人につき二個宛製作せしむ

各組互に贈答をなし、面を被り、金棒を

もちて、或は走り、或は跳ね、大鼓の囃子にて鬼の舞をなすものありて、會員をして深き興を味はしめたり。

(四) 隨意遊戯、時間を短縮したる爲め、幼児達が遊びを計畫して、玩具を出さんとすれば、次の保育に迫られて、十分の自發活動をなすこと能はざる様餘儀なくされたる點は遺憾なりき。

(五) 食事

(一) 食堂當番 幼児五名、保姆一名

食卓の清潔、配膳、

(二) 全児の整容 (三) 食事 (四) 食後の樂み 食卓談

一、講話 細川主事講話、幼稚園保育の要旨及保育綱目)

法令上より眺めたる保育の要旨—現代思潮と

幼稚園保育—幼稚園保育の目的と幼児の生活—幼児の生活と保育綱目

一、協議題

(一) 保育綱目につき

(二) 幼稚園に於ける消極的衛生及其の施行範圍當園に於ける施設事項につき協議す。格別の相違なき爲め議論なし。

(三) 小學校との連絡問題

當園の原案に對し小學校長及訓導の意見大同

小異、其の項目を上ぐれば左の如し。

一、小學校低學年の爲に幼稚園的設備を施す

こと

一、幼稚園は可成小學校に附設すること

一、幼稚園を附設せる小學校に於ては低學年の受持は幼稚園より持上げとすること

一、低學年受持及保姆の相互參觀及會合、協議

以上の行事を一日中になし終り候爲め、時間に制限せられて十分なる意見の發表を見ることなく終りたるは遺憾多き事にて候。

▲保育綱目の説明▼

保育細目として、一定の系統を立て易より難に、近きより遠きに及ぼす的のものは立て難し。其の理由は彼等の遊戯は本能及衝動の發現にして、この本能及衝動に適當なる刺戟と機會とを與へて、之を誘發満足せしめ、興味の盡くるに至りて止むべきものなればなり、然して彼等幼兒の本能及衝動は系統的科學的に表はるものにあらず。然れども幼兒が要求する遊戯は季節及四圍の環境によ

月 一 題 目	劃 齊 生 活	項 事	準 備
四 摘 草	本校の山、瀧の宮方面に引率、救急袋 れんげ、はこべ、すみれ等採集 行程約五六町、四五月中隨時 之を行ふ はこべほうづき、すみれ、れん げつなぎ、すみれ相撲、花環製		

花見

櫻花の觀察及描方

壓葉遊び、花見料理、(園子、巻

			五	誕生祝
海軍	潮干狩	川遊	摘草	端午句の
軍艦、日章旗の製作	軍艦、日章旗の製作	海の上の歌、遊戯	松濱、明神鼻方面にて貝拾ひ	武者人形飾付 鯉幟、吹き流し立て かぶと折紙、鯉幟、旗の製作、 畫方、貼方、柏餅の製作及賣買 歌遊び、金太郎、桃太郎、鯉幟の 歌遊び、柏餅の會食 つばな、都草、れんげ等 飯事、花屋、植木屋 湧原川、約二時間 築山遊び其他 土用後隨時之を行ふ (惡疫流行の際は廢止)
其他衣着 ノ服換 用其用	網衣着ム 其服換シロ 他魚用ロ			瓢箪、菓子、肴等) 祝賀袋、花見微草、重箱、花笠、花 遊覽(唱歌、お伽芝居等の開催) 隨意選擇(歌舞、お伽芝居等の開催) 祝賀のため、誕生日の歌、話、遊戯を行ふ 爾後毎月一回誕生祝を行ふ 月に相當せる幼児の祝賀をなす

九		七	六	紀念日
秋の蟲		蟲干	田植	日本海々戦の 海戦の歌
及蟬、ばつた、こほろぎの觀察	七夕祭	祇園祭	田植の歌 山中村方面へ田植の見物、苗 代觀察	日本海々戦の 海戦の歌
	七夕の話及歌	蟲の話 の整頓	螢狩	田植に關する隨意畫方
	供物の製作	御輿、提燈の剪方、切り抜き、 同祭に關する隨意畫方	螢の觀察及話 の歌 螢籠、螢團扇、螢はたき、螢 の製作	農夫、米作りの苦心談 田植遊び(園内に於て之を行ふ)

の厚紙
軍艦

十	摘草	月見
秋の山運動會祝天長節遠足氏神祭	朝顔、野菊、さりん草、よめ な等を探集 植木屋遊び、築山遊び、賣買遊び、 十月十一月中隨時之を行ふ お祭遊び(笛大鼓の囃) 鬼面、金棒、風船、菓子、笛	蟲籠の製作 蟲中村方面へ蟲の採集 月見團子の製作 月の遊戲

二	一	二十	十一
節分神明祭	雪	お正月	菊見

本校櫻山公園、山脇公園附近の落葉拾ひ、木の葉細工(下駄、徽章、玩具、染出し、銀杏扇、ぼぶら扇等)、菊花つなぎ、かんざし、勳章、菊皿、菊模様の盆製作、菊園の遊び、菊の歌

お正月の話
お正月遊び(羽子つき、獨樂、凧揚
餅花、三寶、鶴龜、羽子板、
正留多遊等正月中之を行ふ)
小判
お歳暮包の製作
お正月及餅搗の歌

お正月遊び(羽子つき、獨樂、凧揚
餅花、三寶、鶴龜、羽子板、
正留多遊等正月中之を行ふ)
之等正月遊びに伴ふ歌、遊戯
雪達磨、雪燈籠、雪合戦の遊び

お宮作り、お飾り
箱、風船、飛行機、船、團子、
密柑等の製作及商賣遊び(二組賣手)
余興遊び(動物園、音樂會、相撲其他競技、唱歌遊戲)

豆撒の歌
豆煎り
鬼拂ひ遊び
豆撒の歌

第一保育

自然生活

隨意遊戯

幼児の自然の活動によるものなれば豫定し置くこと能はずと雖も彼等は環境の影響を受くること大なれば幼児の周圍に行はれつつある遊戯をなすこと多し從て之が季節に伴ふことは論をまたぬ、幼年組は入園當初幼稚園生活に馴れざる爲め自發的活動をなすこと稀にして往々保姆又は年長組の幼児に指導されつつ遊に入るを常とす然して之が興味を誘発するものは主として幼児の家庭に於ける着色鮮明なる動的實驗的

一、便所
1、便所に行きたきとときは
2、保便所に断りて行くこと
3、下駄は直に使用後
4、手をよく洗ひ後手拭に
5、下駄箱に入ること
6、履物の整理

一、便所
1、便所下駄は使用後直に揃へ置くこと若し亂れ居るものあるときは直し置くこと
2、食事の心意(一)
3、食事の作法
4、玩具の片附
5、玩具戸棚の整理
6、容儀を整へること
7、花園、畑、鉢物の手入れ種蒔
8、夏園庭の手撒水傳

生長組生活

年少組
年長組

一、便所
1、便所に行きたきとときは
2、保便所に断りて行くこと
3、下駄は直に使用後
4、手をよく洗ひ後手拭に
5、下駄箱に入ること
6、履物の整理

一、便所
1、便所下駄は使用後直に揃へ置くこと若し亂れ居るものあるときは直し置くこと
2、食事の心意(一)
3、食事の作法
4、玩具の片附
5、玩具戸棚の整理
6、容儀を整へること
7、花園、畑、鉢物の手入れ種蒔
8、夏園庭の手撒水傳

三節句上巳句
雛人形の飾附及話豆煎り、萎餅、花等の供物準備雛遊び(人形、重箱等)附小低學年招待陳列五人囃

紀元節	鬼面、福面、盆の製作
弓、矢、鶴、金鷲勳章、當日の歌(保姆合唱)	紀元節の話

卒業見
新入幼兒歓迎の意味にて土産袋を造らしむ
卒業式の練習
西野梅林附近へ遠足
梅花の觀察及畫方
奉天會戰の話
戰爭に關する隨意畫方
梅の花

陸軍紀念日	奉天會戰の話 戰爭に關する隨意畫方 戰爭遊戲
卒業見 新入幼兒歓迎の意味にて土産袋を造らしむ 卒業式の練習 西野梅林附近へ遠足 梅花の觀察及畫方 梅の花	

期育保 期第	第二保 育期	第三保 育期	第四保 育期	第五保 育期	第六保 育期
年長組にありては一つの目的を確立し之を遂行せんが爲めに種々の要求をなす様に指導し之に對し適應せる手段を講じ永續的活動の習慣を得しむる様にし年少組にありては一遊戲を始めたるときは出來得る限り之を連續的に行はしむる様適當なる材料、刺戟を與ふることに努む	本期は最も體力の増進する好時なればこの期を逸せず幼兒の全身運動を中心とする運動用玩具を殖すこと留意し彼等の活動を満足せしむる年長組にありては幼兒自身に於て種々なる遊戯を案出して行ふ様の習慣を得しめん爲め適應せる材料、刺戟を與へ然して一遊戯に對する持続力を漸次增長せしむることに注意す年少組は稍獨立的に遊戯をなし得らる様になり來れば自己の意志によりて遊戯するやうに馴致す	以上の外左の事項をなさし 一、組部屋の整頓 二、玩具戸棚の整頓 三、容儀を整へること	以上の外左の事項をなさし 一、自己使用したる玩具は必ず片附けること 二、食事心得(二) 1、御飯のこぼれたるを拾ふこと 2、低聲にて談話すること 三、顔面、手足を清潔にする 四、花園畠の手入を手傳ふこと	以上の外左の事項をなさし 一、自己使用したる玩具は必ず片附けること 二、食事心得(二) 1、湯茶を配ること 2、食堂の取片附 三、各部屋の整頓 1、雜巾掛 2、但し机、腰掛の自己用を清潔になさしむること	2、せざること せざること お箸、お茶碗を玩具に 鼻紙を籠に入ること 夏の園庭撒水
以上 ひ	以上 ひ	以上 ひ	以上 ひ	以上 ひ	九、動物飼育 十、組部屋の整頓
一、節分の豆煎りの手傳 二、上巳の節句の手傳 三、部屋の裝飾	一、節分の豆煎りの手傳 二、上巳の節句の手傳 三、部屋の裝飾	一、節分の豆煎りの手傳 二、上巳の節句の手傳 三、部屋の裝飾	一、節分の豆煎りの手傳 二、上巳の節句の手傳 三、部屋の裝飾	一、節分の豆煎りの手傳 二、上巳の節句の手傳 三、部屋の裝飾	一、節分の豆煎りの手傳 二、上巳の節句の手傳 三、部屋の裝飾